

和泉川水位・水質測定

2021年5月

東山の水辺

日(曜)	時刻	水位 cm	流速 目視	流量 m ³ /分	雨量 mm	気温 °C	水温 °C	PH	電導率 μs	その他(生物、透視度等)					
										ア	オ	カ	ザ	ヌ	
1	土	18:30	22.7	良流		2	17.8	19.0	7.1	172			0	1	
2	日	18:25	21.6	良流		9	17.1	18.8	6.9	189				5	1 カワニナ1 *ヌマエビ復帰
3	月	18:35	24.9	良流			15.5	19.3	7.0	195	1			4	シマドジョウ1
4	火	18:20	19.9	良流			20.0	19.6	7.1	196				2	
5	水	18:10	19.9	良流		0	18.4	17.0	7.1	191				2	カルガモ1
6	木	18:20	19.6	良流		2	19.3	21.1	7.1	200				2	タモロコ1 ドジョウ1 カルガモ1
7	金	18:20	24.6	良流		2	17.3	17.7	7.0	195				3	ドジョウ4 シロメダカ1 アオサギ1
8	土	18:20	19.4	良流			20.3	20.2	7.0	199				3	タモロコ2 シマドジョウ1 カワニナ1
9	日	18:20	18.9	良流			25.1	22.3	7.1	197				4	ヒメダカ1
10	月	18:15	18.5	良流			19.6	20.7	7.2	210				2	カワニナ1 ヤマガラ1 シジュウカラ3 カルガモ2
11	火	18:20	18.7	良流		0	16.5	17.3	7.3	220	1			3	タモロコ1 スジエビ1 (カルガモ卵1)
12	水	18:25	17.8				16.7	17.8	7.1	220	1			4	タモロコ1 カワニナ2 カルガモ2
13	木	18:05	28.0	濁泥流		16	16.0	17.1	6.9	120					ヤマガラ1
14	金	18:25	18.6	良流			20.9	21.3	7.0	200				5	タモロコ1 ヨコエビ1 アオサギ1
15	土	18:10	17.5				21.3	22.8	7.1	200				5	タモロコ1 カワニナ2 サホコカゲロウ3
16	日	18:05	18.9	良流		3	18.9	18.7	7.0	190				7	カワニナ2 サホコカゲロウ1 ヤマガラ1
17	月	18:10	19.3	良流		2	23.7	21.3	7.1	200				8	サホコカゲロウ1 ヤマガラ1
18	火	18:00	17.1			2	20.1	21.9	6.9	182	1			9	カワニナ1 キアシドクガ群
19	水	18:00	29.1	濁泥流		21	18.6	19.2	7.2	59				7	カワニナ2 ヤマガラ1
20	木	18:55	37.3	泥流		5	18.7	19.9	7.1	135				13	3カワニナ1
21	金	18:00	39.2	農泥流		25	21.3	21.1	7.2	64				12	カルガモ1
22	土	18:50	18.6	良流		2	19.5	19.5	7.2	183				18	1カワニナ1
23	日	18:10	17.8				19.8	22.4	7.3	200	10			7	(和泉川いきもの観察隊)
24	月	18:10	17.5			0	22.2	21.8	7.3	200				15	カワニナ1 ヤマガラ2
25	火	18:30	17.6				22.5	23.7	7.0	200				11	カワニナ3 サホコカゲロウ1
26	水	18:35	16.2				21.5	22.7	7.2	220				6	タモロコ1 シジュウカラ・ヤマガラ等混群
27	木	18:10	39.4			56	15.8	17.2	7.3	55					—
28	金	18:20	20.2				21.4	21.0	7.0	200	1			15	2カワニナ1 カワセミ(子) アオダイショウ1 アオサギ×カラス
29	土	18:20	19.6	良流			23.7	21.2	7.1	210	1	1		7	タモロコ1 カワニナ1
30	日	18:05	19.8	良流		1	20.1	22.2	7.2	200	1			6	シマドジョウ1 カワニナ1
31	月	18:40	18.0	良流			21.3	21.8	7.2	185				12	タモロコ1 カワニナ1
計			21.8	良18		148	19.7	20.2	7.1	180	17	1	0	198	7 タモロコ6 シマドジョウ1 カワニナ18
特記										サホコカゲロウ7 ヨコエビ1					

降雨回数は多かったが雨量は少なく、良流は多くなかった。水位が安定することでヌマエビが少しずつ戻ってきているので今後カワムツなどの魚類が戻ってくることが期待できる。他方、カワセミ、カルガモ、コジュケイなど川や河岸林の鳥類がめっきり少なくなったままである。以前はカルガモの一家が移動していく微笑ましい光景が見られた。水際の草や低木があまりにも刈り取られているのが主な原因ではないか。鳥類のエサになるものや身を隠す場所が無くなってしまった。